

交通事故発生状況(令和8年2月末)

★交通事故の発生状況(県内及び赤穂警察署管内)

区分	年別	2月中			2月末		
		令和8年	令和7年	増減	令和8年	令和7年	増減
兵庫 県内	人身事故	1,080	1,070	10	2,212	2,245	-33
	死者数	11	9	2	20	17	3
	傷者数	1,241	1,211	30	2,547	2,621	-74
	物件事故	10,968	10,348	620	22,257	21,149	1,108
赤穂 署管内	人身事故	10	9	1	28	19	9
	死者数	0	0	0	0	0	0
	傷者数	13	9	4	37	19	18
	内重傷者数	3	0	3	3	0	3
	物件事故	52	71	-19	143	161	-18
	交通事故総数	62	80	-18	171	180	-9

【兵庫県内及び赤穂警察署管内の交通事故発生状況】

令和8年2月末における県内の人身事故は、昨年と比較して減少しています。死亡事故死者は前年対比して3名増加しており、高い水準が続いています。(死者数20人のうち高齢者は12人)

赤穂警察署管内では人身事故は9件増加、物件事故は18件減少しています。人身事故の約82パーセントは、交差点や交差点付近で発生しています。引き続き交差点では、安全速度と前方・左右の安全確認を、一時停止がある交差点では確実に一時停止をして通過するようにしましょう。

2月末の県内の人身事故は2,212件
うち高齢者の関係する事故は838件(約38%)
2月末の赤穂市内の人身事故は28件
うち高齢者の関係する事故は8件(約29%)



赤穂警察署管内の事故分析(令和8年2月末)

赤穂警察署事故防止スローガン「イヤホンを外して聞こえる 街の音」

○違反別

	合計	車 両																			歩 行 者								
		小計	信号無視	通行区分		最高速度	横断等禁止	車間不保持	進路変更禁止	追越し	右折左折	優先通行妨害	交差点安全進行義務	歩行者妨害等		徐行	一時不停止	酒酔い運転	安全運転義務			その他	小計	信号無視	直前直後横断	飛出し	その他		
R8	28	28	2	1	0	0	0	0	0	0	1	5	2	1	1	1	0	4	0	0	6	1	2	1	0	0	0	0	0
R7	19	19	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	2	1	2	1	0	6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
増減	9	9	2	1	0	-1	-1	-1	0	0	1	3	0	0	-1	0	0	-2	0	0	4	1	2	1	0	0	0	0	0

○時間別

	昼間							夜間						合計	
	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	小計	18~20	20~22	22~24	0~2	2~4	4~6		小計
R8	6	3	6	1	5	1	22	3	1	1	1	0	0	6	28
R7	3	1	4	5	0	4	17	1	0	1	0	0	0	2	19
増減	3	2	2	-4	5	-3	5	2	1	0	1	0	0	4	9

○事故類型別

	人対車両		自転車対車両		車両相互				単独	列車	合計		
	横断中	その他	出合頭	その他	追突	出合頭	右折時	左折時				正面衝突	その他
R8	2	2	4	3	6	8	1	0	1	1	0	0	28
R7	2	1	5	3	3	2	1	0	0	1	1	0	19
増減	0	1	-1	0	3	6	0	0	1	0	-1	0	9

○交番・駐在所別

	赤穂駅前	塩屋	新田	折方	福浦	大橋	御崎	坂越駅前	高谷	高雄	有年	合計
件数	11	4	3	0	0	4	1	2	1	1	1	28

【赤穂警察署管内の交通事故分析】

○違反別
一時不停止と前方不注視が原因の事故が多発しています。

一時停止や徐行は確実に!! 脇見は厳禁!!

○時間別
昼間帯と夕暮時に事故が集中しています。

6~8時、10~12時、14~16に事故が多発!!

○事故類型別
追突や出合頭の事故が多くなっています。
交差点や交差点付近では安全確認を!!



高齢者の方は、ひと呼吸おいて左右の安全確認を!
令和7年中、赤穂市内で134件の人身事故が発生
うち高齢者が関係する事故は77件(約57.4%)